



Weekly Report 2024-2025



創立 1969年4月14日
承認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発行 IT・広報委員会

会長：江島繁夫 / 幹事：岩本達也 / 副会長：島谷隆 / 会長エレクト：鈴木雅博 / 副幹事：堀井実 / S.A.A: 中井博

今週のプログラム	第2621回	1月10日
新年家族例会		
担当者	親睦活動委員会	例会場
		天勝本店

先週のプログラム	第2620回	12月20日
年次総会		
担当者	会長・幹事	例会場
		JRホテルクレメント高松



江島会長挨拶

皆さんこんにちは
先週はクリスマス例会にて親睦委員会の皆さん本当にありがとうございました
さて1997年の今日伊丹十三監督が亡くなった日だそうですね
職業柄伊丹十三監督といえば「マルサの女」が思い出され「マルサの女」といえばごみ袋から割り箸を集めその数から売上高を推計していくシーンが印象に残ってます
実際そんなことしていかたと調査官に尋ねたところ不敵な笑みで返されたこともありましたが
うどん屋に調査に入った場合一玉のうどんを乾燥させ小麦粉の量から全体を推計している話を聞いたことがあります
またある調査官からはシュレッダーされた紙をパズルのように張り合わせ復元させていた話を聞きました
いろんな調査手法があるようです
あと親バカですが2011年の今日娘が産まれました
アニメドラえもんのお父さんのセリフにもありますが最高の贈り物を2011年の今日頂きました
今年最後の例会ですが
今日もよろしくお祈りします

岩本幹事報告

- 回覧・比国育英会バギオ基金2023年度事業報告書
・大阪・関西万博開幕祭の案内
・ハイライトよねやま
・ロータリー文庫の【文庫通信】
・IMの参加申し込み
配付・高松北RC会員名簿配付の件
案内・2024-2025後期会費振込の件

ニコニコBOX	
今年も1年お世話になりました。ありがとうございました。	江島
クリスマス例会子どもが大変お世話になりました。	堀井
磯崎先生ありがとうございました。	堀井
クリスマス例会参加のみなさん、親睦委員のみなさん、	岩本
有難うございました。	
早退	2件
合計6件	
本日の合計	32,000円
2024-2025年度累計	525,000円

1月10日 今日は何の日	今日生まれの有名人
十日戎/初金毘羅/明太子の日/110番の日	1972年 山口達也 1942年 嵐山光三郎
1920年 ヴェルサイユ条約が発効。国際連盟が発足	1961年 西山浩司 1942年 小松政夫
1959年 NHK教育テレビが放送開始	1948年 あおい輝彦 1935年 浜村淳
誕生日	「フリージア」花言葉は「親愛の情・友情・感謝・多くの人に愛されてきました」
誕生日	「金」宝石言葉は「豊穰・美徳・尊敬」

我等の生業
我等の生業さまざまけれど
集いて図る心は一つ
求るところは平和親睦
力るところは向上奉仕
おおロータリアン 我等の集い



出席報告		出席委員長：川口英樹	
会員数 /	39名	出席規準数 /	37名
出席者数 /	21名	欠席者数 /	16名
出席率 /	56.76%	ビジター /	0名
最終出席率 /	12月6日	66.67% →	69.44%

メイクアップ

- 12月8日 2025-2026年度 ローターリー財団補助金管理セミナー
- 12月17日 丸亀東RC 岡田
- 12月17日 高松中央RC 藤田
- 12月18日 善通寺RC 岡田
- 12月19日 高松RC 岡田

2024-2025年度 定例理事会

- 日時 2024年12月20日
 場所 JRホテルクレメント高松：例会場
 出席者 江島、磯崎、鈴木、島谷、岩本、中井、加藤、野口、入谷、オプザーバー 堀井（議案説明のため村上会員も出席）
- 議題 ① 7デイスを経過した入会希望者の五ノ坪氏と池内氏の入会について → 承認
 ② 特定非営利法人まんまるサポートへの活動支援金について → 承認
- 協議事項 ① 会長幹事会で高松RCより次年度の事業予定の案の発表があった。他クラブと連携するもよし、自クラブの事業を応援してもらうもよし。
 いずれにしても高松西RCとしての継続性のある事業の検討・発信が必要。現在進行形の事業の継続も含めて。
- 報告事項 ① 次回理事会はR7年1月24日の昼例会後を予定。2月は21日、3月は28日を予定。

1月誕生日の樹

- 3日 野口一臣 会員 ユズリハ(譲葉)
- 7日 川口英樹 会員 ナンテン(南天)
- 16日 辻隆志 会員 ダイオウショウ(大王松)
- 25日 神原信之介 会員 オウバイ(黄梅)
- 29日 岡村真史 会員 タチカンツバキ(立寒椿)



記念樹 - 記念日と誕生日365日の+1の樹 - 財団法人経済調査会発行より

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

IT・広報委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。
 題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構です。投稿していただきます様、宜しく願い申し上げます。

RI会長からのメッセージ（1月）



喜びをもたらそう

ステファニー A. アーチック
 2024-25年度 国際ロータリー(RI)会長

私は、所属クラブである、ペンシルベニア州マクマリー・ロータリークラブ(RC)の例会に出席するときにはいつも、笑顔で部屋に入ります。

数年前、ある会員が遅れて例会にやって来ました。その時、私たちは遅れたことをとがめるのではなく、拍手で迎えました。以来、私たちのクラブでは、例会にきた会員を拍手で迎えるのが新たな伝統となっています。誰でも拍手で迎えられたら、自然と笑顔になってしまうものです。

友好的で活気にあふれ、何よりも楽しいクラブほど、会員の積極的な参加と維持が図られます。

皆さんがロータリーに入会した理由を思い出してみてください。たぶん奉仕プロジェクトや職業的なつながりだけではないでしょう。親睦、一緒に笑い合うこと、共通の目的のために活動する喜びといった「人とのつながり」が入会理由にあったのではないのでしょうか。だからこそ、私たちは例会に行くのです。

例会に喜びを求めているなら、ご自身や仲間に少し難しい質問を投げかけてみましょう。「もし自分が入会候補者だったら、今の自分のクラブに入りたいと思いますか?」。これは核心を突く質問ですが、ここで問いを止めてはなりません。

「クラブの会員は帰属意識を感じていますか?」「例会は楽しいですか?」「楽しくないのであれば、みんなでどう改善できるでしょうか?」

今回の例会や行事では、もっとみんなの笑顔を引き出せるよう、何か新しいことにチャレンジしてみましょう。末永い絆を築き、魅力的なクラブとなるには、シンプルなことから始めればよいのです。

これを着実に実践しているクラブの例を紹介します。福島RCでは、2021年以来、楽しく環境問題に取り組む活動を続けてきました。スポーツとごみ拾いを組み合わせた「スポGOMI大会 in ふくしま」です。昨年は400人以上の参加者が元気良くこのイベントに参加し、より良い地域社会づくりに取り組みました。

このイベントは、クラブが楽しみながら変化をもたらし、同時に世界規模の問題への認識向上を図っている素晴らしい例です。インクルーシブで家族向けのイベントでもあるので、全ての年齢層の人が参加できます。

私たち自身が楽しめば、そのエネルギーが他の人にも伝わります。これこそ、新会員を引き付け、クラブを元気にし、会員の参加を促すための鍵であり、帰属意識を培う上で大事なことです。

会員維持とクラブ文化は表裏一体です。クラブ文化が健全であればあるほど、会員がクラブにとどまる可能性が高まります。ロータリーの雑誌は、クラブの文化を向上させ、会員の参加を助長する上でのインスピレーションにあふれています。雑誌で紹介されている他のクラブの成功例や方法から学び、皆さんのクラブで生かせるアイデアを見つけてみましょう。

私たちは共に、会員一人一人が誇りを感じられるような、参加型で楽しい、インクルーシブなロータリーをつくることができます。「ロータリーのマジック」を発揮し、新たな参加意欲と熱意を持ち続けていきましょう。

次週のプログラム 第2622回 1月24日

職業奉仕委員会 加藤委員長「4つのテストについて理解を深めよう」	
担当者	職業奉仕委員会
例会場	JRホテルクレメント高松